

2019 年度地域腎友会役員研修会

日 時 2019 年 8 月 18 日（日曜日）
10 時 00 分～15 時 00 分
会 場 OKB ふれあい会館 301 中会議室 3 階
出 席 者 47 人（理事・地域腎友会会長・オブザーバー）

進行 高田副会長

大橋会長挨拶

今年度の内容は、透析患者の通院について、透析患者の高齢化により送迎をしている家族もまた高齢化になってきています。老々介護とも言います。後世の透析患者に残して行く為にも皆様の活発な意見を元に通院介護（デマンド交通）等のシステムを考えて行く意見を聞かせて下さいと話されました。

資料 1 『岐阜県人工透析患者通院調査』についての概要

説明者 谷川事務局長

岐阜県下人工透析施設 73 施設にアンケート配布をしました、回答があった人工透析施設は 64 施設で回答率は 87.7%と高い回答率でした。

64 施設の内実施している施設は 37 施設（58%）でした。37 施設の内有り難い事に 32 施設（84%）が玄関先までの送迎をしています。

【意見として】

送迎に対してのマナーが悪い方がみえる。自分の都合ばかり主張する。

出来る限り透析ライフを楽しむように施設・スタッフは考えて送迎に取り組んでいます。

資料 2 『美濃市乗り合わせタクシー』（のり愛くん）について

説明担当 山中理事（美濃市腎友会会長）

現在の運行がスタートをするまでに市民懇談会を①デマンド交通の紹介・②美濃市乗り合わせタクシー運行計画の説明を約 50 回（参加延べ人数 900 人）その後、試験運行を実施し平成 25 年 10 月 1 日にスタートしました。

今では年々利用客が増加をしているそうです。

資料 3 地域腎友会地域運行状況デマンドバス・コミュニティバスについて

説明担当 猪股副会長

コミュニティバスに関しては運行をしている市町村は多い事がわかりました。但し デメリットは、バス停まで距離がある。運行時間が決まっている等

資料 4 市町村別要望書（2018 年度 懇談について

岐阜県市町村通院交通費（社会参加）助成事業一覧表について・

岐阜県コミュニティバス運行状況一覧表

説明担当 高田副会長

各市町村会長から昨年度要望書の内容・懇談の様子・回答の説明をして貰いました。なお、岐阜県市町村通院交通費（社会参加）助成事業につきましては、今年度各市町村福祉課へ変わってないか確認をして来て下さいと会長にお願いをしました。

今年の懇談の様子・要望内容は、事務局へ写真と同封で送って下さいとお願いをしました。(清流・事務局だより) 掲載の為と地域腎友会の活動が良く分かる為です。

地域腎友会役員研修会を終わって感じた事、多数の質問・意見が出た事は良かったと思います。各市町村会長出席者には、一言でも意見・腎友会の事を喋って貰いました。

報告者 高田副会長



大橋会長 2019年度 地域腎友会役員研修会 ふれいあ会館 301 中会議室



谷川事務局長



山中理事



猪股副会長



前 中津川 佐伯さん
右後 恵那 西尾さん



美濃加茂 大矢さん